公園・緑地再配置等検討業務仕様書

1. 業務の目的

本業務は、市全体の公園等の現況や課題を整理するとともに、整備候補ゾーンや既存公園等の再編案等を検討し、瀬戸内市都市計画マスタープラン(案)に示した将来都市像や各方針を踏まえた「公園・緑地再配置等方針(素案)」を作成することを目的とする。

2. 業務範囲

瀬戸内市全域

3. 業務履行期間

契約締結日から令和8年3月25日まで

4. 納品先

瀬戸内市産業建設部建築住宅課都市計画準備室

5. 業務内容

本業務の内容は以下のとおりとする。ただし、業務開始後、本市との協議により、内容の変更・追加等が生じた場合は、本市の指示に基づき業務を行うものとする。

(1) 計画準備

受注者は、業務の円滑な遂行にあたり、必要な資料収集を行うとともに、各業務内容についての実施方針及び実施工程を検討し、業務計画書として取りまとめ、市の承認を受けるものとする。

(2) 現況調査及び整理

国勢調査等の統計データや市の既存資料等を活用し、公園等における現況調査及び整理を行う。

(3) 上位・関連計画等の整理

瀬戸内市総合計画、瀬戸内市国土利用計画、瀬戸内市都市計画マスタープラン(案)をはじめとする市の上位・関連計画における公園等の位置付けや方向性を整理する。また、都市公園法その他関係法令で定める公園種別、配置の考え方等をはじめ、他自治体の関連基準や公園等の配置状況等の整理を行う。

(4) 現状分析及び課題の整理

(2)(3)で整理した内容や結果等を踏まえ、市全体、地域ごとの公園等の再配置等における現状の問題点や課題の整理を行う。

(5) 公園・緑地再配置等方針(素案)の作成

(4)で整理した分析結果や課題に基づき、本市の実状を考慮しつつ、公園等を適正かつ効果的に配置するため、公園等の整備基準をはじめ、都市公園の指定基準と都市公園以外の公園の位置付け、公園等の整備候補ゾーン、既存公園等の再編、維持管理方針等の検討を行い、「公園・緑地再配置等方針(素案)」を作成する。

(6) 打合せ・協議

業務を適正かつ円滑に実施するため、協議は、着手時、中間(2回)、成果品納入時に行うものとし、十分な連絡・調整を行うこと。打合せ結果については、受託者が記録簿を作成し、市の承認を得るものとする。

5. 成果品

- ・業務報告書 1部
- ・電子データを収録したDVD-R 1式

6. 貸与品等

市が保有する本業務に必要な以下の資料を受託者に貸与するものとする。受託者は、貸与を受けた資料についてリストを作成の上、当該リストを市に提出するほか、当該資料の損失、紛失等のないよう万全の注意を払うなど責任をもって管理し、使用後は遅滞なく当該資料を市に返還しなければならない。

- ・瀬戸内市都市計画マスタープラン(案)
- ・令和4年度瀬戸内市国土利用計画策定支援業務報告書(電子データ)
- ・令和5、6年度瀬戸内市都市計画の基礎的な調査及び都市計画マスタープラン(案)等作成支援業務報告書(電子データ)
- ・令和2年度瀬戸内市公園等実態調査業務報告書(電子データ)

7. 再委託の制限等

- ・受託者は、本業務の全部を一括して第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。
- ・受託者は、本業務の一部を第三者に委託することができる。この場合は、事前に本市に対して書面にて、再委託の内容、再委託先(商号又は名称)、再委託の概算金額、その他再委託先に対する管理方法等必要事項を報告しなければならない。

8. その他

- 受託者は、本市と十分な打合せを行うとともに、業務途中において、中間報告を求められたときは、直ちに報告を行わなければならない。また受託者は、本市との打合せ結果をとりまとめ、市に提出するものとする。
- 受託者は、主任技術者には建設部門(都市及び地方計画)の技術士資格を有する者を配置しなければならない。
- 受託者は、業務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。また、本業務の実施にあたり、個人情報を取扱う場合は、個人情報の保護に関する法律等を遵守し、個人情報を適切に取扱わなければならない。
- 本業務で作成した資料、画像等の著作権は、原則全て市に帰属するものとする。また、当該資料、画像等は市において、本業務以外に二次利用することがある。
- 本仕様書に記載のない事項又は本仕様書に疑義が生じた場合は、市及び受託者が協議の上、定めるものとする。